



20号  
9月13日

## ♥ ♥ ♥ 運動会、ありがとうございました！ ♥ ♥ ♥

白ゆり幼稚園2大イベントの一つ、「運動会」を無事に終えることができました！！

運動会開催にあたり、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございました。

また運動会翌日には、教師達の励みになる温かいメッセージが多数寄せられ、教師達も目を細めて読んでいました（笑）

子供達との幼稚園生活にしっかりと活かしていきます。これからも白ゆりっ子達と教師達への温かい応援をよろしくお願ひ申し上げます。

パパとママ、ご家族のみなさんが近くにいること…

さらに、初めて経験する大きな会場…

普段とは異なる環境もあり、泣いてしまったり、

甘えてしまったりする子もちらほらおりましたが、

白ゆりっ子達のアイドル「つぼみぐみ」の子供達も運動会という大きな課題をやり切りましたね（笑）

泣いてしまった子も、甘えてしまった子も、3年後には、白ゆりっ子達のリーダーとして、友達と心を一つにして『でっかいこと』に挑戦しますよ！

心も体もたくましく成長したお子さんの姿にご期待下さい（笑）



とにかく元気が弾けていた年中児達！

見ている私達にもたくさんのパワーを分けてくれましたね（笑）

ついこの間まで、まだまだ幼さの残っていた子供達でしたが、やっぱり白ゆりっ子達は一味違いますね

…『やる時はやる！』これが白ゆりっ子の一番の魅力です！！

友達と教師達とたくさん遊んで、たくさん笑って、色々なことに挑戦して…頼もしいリーダーに育つていますよ（笑）

かけっこも、ペンギンダンスも、親子競技もフォークダンスも…とにかく楽しそうな、嬉しそうな笑顔をたくさん見せてくれた年少達（笑）

「自信」という種から「意欲」という芽も顔を出し始めましたね…

来年は『パレーン体操』にも挑戦します！！きっと空高く口ケットのボールを打ち上げてくれることでしょう（笑）

あの泣き虫だった子が…悪戯ばかりして園長に何度も注意されていた子が…

そんな幼かった子供達が、友達と力を合わせて全力で一つのことに取り組む姿に、目頭が熱くなりました。

年長児達が運動会という課題に取り組む姿には毎年たくさんの感動がありますが、今年も涙なしには見ることができませんでしたね！

手前味噌と言われるかもしれません…白ゆりっ子は『日本一』の子供達です（笑）

## 最後まで『諦めなかつた、R君とK君…

近年、小学校や幼稚園・保育園の運動会では、順位を競うリレー競技が廃止になっているという話を耳にします。「『勝利至上主義』は良くない」とか「負けた子が可哀想だから」などの理由があるようです。そんな世の中の流れから考えると、白ゆりの運動会は『真逆、だと言えるでしょう。

そもそも「競争」は、子供にとっては大好きな遊びの一つです。かくれんぼだって、鬼ごっこだって実は競争だし、紙飛行機を作れば「誰が一番遠くに飛ばすか？！」気付くと競争が始まるし、ブロックや積み木で遊んでいても「誰が一番長くつなげるか？！」「高く積むか？」というような競い合いが始まります。それを楽しむのが子供の世界です。子供は『競争したがる』のです。

パパやママも幼少期を思い出してください。たっぷりと『競争、を楽しんだ経験があるはずです。勝った時の喜びも経験しているし、負けた時の悔しさも経験しているはずです。もちろん園長も…どちらかと言えば勝った経験より負けた経験の方が多いです（笑）

運動会のかけっこで1位になれなかった、玉入れで負けた、綱引きで負けた、騎馬戦で負けた、選抜リレーの代表になれなかった…そんな人はごまんといます！人生の中で常に『勝者、だった人は一人もいませんね。負けた経験のある人は『負の人生、を歩んでいるなんてことは絶対にありません！』

運動会での年長児達のプログラム「クラス対抗リレー」と「クラス対抗選抜リレー」は、3クラスで1位を競い合います。今年は、両競技ともレース序盤は3クラスで接戦を繰り広げましたが、終盤になるにつれて1・2位は接戦、3位のクラスだけが引き離される展開になってしまいました。『勝利至上主義、ならば、勝利がなくなった瞬間に諦めることはあるかもしれません、白ゆりの年長児達は、もちろんクラスの勝利を目指して取り組んでいますが、それよりも『自分自身が全力で最後までやり抜くこと』を目標に取り組んでいるので、3位のクラスの子供達は誰一人として力を抜くことなく全力で走り抜けました。特に両競技のアンカーを務めたR君とK君は、前を走る2クラスがすでにゴールテープを切っているにも関わらず、クラスの仲間達の想いを背負い、最後まで全力でゴールを目指すという自分自身の目標をやり抜きました。

R君は、つぼみぐみと年少児時代の運動会で、泣いて泣いて…かけっこも走れなかつたし、お遊戯も踊れなかつた子です（笑）K君は、年少児時代、オムツを取り替えている時、じっとしていられないで、オムツも履かずに教室や廊下を走り回り、当時担任だったうたな先生が必死にK君の後を追っかけていました（笑）R君とK君だけでなく、全ての子供達に幼かった頃のたくさんの思い出があります。そんな一人一人の思い出を振り返るだけで、あのリレー競技での子供達の姿には胸を熱くするものがあります。毎日の幼稚園生活で積み重ねた『小さな努力』は、子供達をこんなにもたくましく大きく成長させてくれました。

『競い合う』ことも子供の成長に欠かすことができない大切な『栄養素』であると確信しています！

## ♪月♪お知らせ♪月♪

産休・育休のためお休みをしていた尾崎まさみ先生が9月11日より復帰致しました。フリー教員として主に年少児サポートを担当致しますが、各学年の活動内容によっては学年の垣根を越えて幅広く子供達のサポートを致します。経験豊富なまさみ先生の復帰は、子供達の成長の大きな力になりますね（笑）